

陸前高田発

小山実稚恵さんが高田小で演奏

被災地の学校を訪問し音楽を届ける活動を続けている、ピアニストの小山実稚恵さんが陸前高田市を訪れ、児童らの前でピアノの名曲の数々を披露しました。国際的なピアノコンクールで入賞を果たしている小山さんは仙台生まれの盛岡育ち。被災地の学校を度々訪問しピアノの名曲を披露しています。小山さんは「エリーゼのために」や「ラ・カンパネラ」など名曲を次々と演奏。情感あふれる音色に子どもたちはじつくりと聴き入っていました。(7/4)



宮古発

シートピアなど 復活営業

津波で被災した宮古市の道の駅シートピアなどがリニューアルし営業をスタートしました。隣接していたタラソテラピー施設は取り壊されましたが、土産ものやレストラン、産直などが出店。地元の食材を扱う産直コーナーにはオープン直後からレジ待ちの長蛇の列ができました。宮古市はまずは震災前と同じ年間80万人の集客をめざします。(7/6)



宮古発

三鉄南リアス線でビール列車

震災からの全線復旧を目指す三陸鉄道を応援しようと企画された「ビール飲み放題」のイベント列車が5日夜、南リアス線で運行さ



れました。イベント列車を企画したのはアサヒビールで、南リアス線の盛駅から吉浜駅までの往復約2時間、生ビールをはじめアサヒビールの飲み物が飲み放題です。三鉄の復旧を応援し沿線の人たちにも楽しい時間を過ごしてもらいたいと料金は一人1000円。全額、アサヒビールから三陸鉄道に寄付されます。(7/6)

陸前高田発

元プロ野球選手が野球教室で熱血指導

往年のスター選手が被災地の野球少年を熱血指導です。陸前高田市で元プロ野球選手達による野球教室が行なわれました。



陸前高田市にやってきたのは元・読売ジャイアンツの駒田徳広さんや元・千葉ロッテマリーンズの諸積兼司さんなど7人の元プロ野球選手です。陸前高田市内のスポーツ少年団の130人が集まり直接、バッティングやキャッチボールの指導を受けました。(7/7)



宮古発

さんりく元気ラジオ

今週はみやこ災害FMの木村彩子さんが、「宮古港カッターレース」の話題を伝えてくれました。これは宮古の夏には欠かせない伝統の催しですが、震災後中止されていたのが今月14日(日)にやっと開催できる事になったものです。参加するのは、地元の「オール銚ヶ崎」や全国から復興支援のため派遣された職員の皆さんの「復興戦隊・派遣ジャー」など17チームで、14人がカッターレースの船に乗り込み、息を合わせて速さを競います。地元の皆さんも震災後初の開催に喜んでいて、当日は応援も盛り上がりそうだという事です。*写真は震災前のものです(7/10)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122